

—画業五〇年のあゆみ—

黒井健

絵本原画展



『手ぶくるを買いに』より(上)、『あさいるのころわん』より(下) © Ken Kuroi

2022.10.29 sat ▶ 12.25 sun 10:00 ▶ 17:00

休館日/月曜日(ただし11月21日、12月19日は開館)

観覧料/当日券: 一般 1,000円 大学・高校生 800円 中学生以下無料(観覧券販売は16:30まで)

※有料20名以上は団体料金で2割引 ※2022年度以降の新潟市美術館の企画展観覧券を持参の方は団体料金で2割引(あっちも割)*

※新潟県立植物園および新潟市新津鉄道資料館の入館券を持参の方は2割引* ※障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料(手帳をご提示ください)

※2度目はオトクリリピーター割引(本展チケット半券の提示で、2度目の「画業50年の歩み-黒井健 絵本原画展」が2割引でご覧いただけます)

*1枚につき1回限り1年間有効

前売券/一般のみ 800円 販売期間: 8月20日(土) ▶ 10月28日(金)

前売券取扱所 セブン-イレブン(セブンコード: 096-972)、インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)、新潟伊勢丹、シネ・ウインド、新潟市美術館、新潟市新津美術館

※NIC 新潟日報販売店でもお取り寄せできます。 ※イベント予約サイト アソビュー!でもご購入いただけます。

主催/新潟市新津美術館、新潟日報社、TeNY テレビ新潟

協力/黒井健絵本ハウス、新潟市立中央図書館 協賛/日佑電子株式会社 企画制作/オフィス渋谷

新型コロナウイルス感染防止のためご理解とご協力をお願いします。

新潟市出身の絵本画家・黒井健（1947～）の画業50周年を記念する個展を開催します。新潟大学教育学部を卒業した黒井は東京の出版社で絵本の編集に携わったのち、イラストレーターとして独立。1976年に初めての絵本『あめってあめ』（矢崎節夫・作）を出版して以降、新美南吉の『ごんぎつね』や『手ぶくろを買いに』、宮沢賢治の『猫の事務所』、間所ひさこの「ころわん」シリーズなど300冊以上の児童文学や絵本の挿絵を描き続けています。また挿絵だけでなく自ら文章を書いた『ミシシッピ』、『雲へ』などの絵本も出版しています。本展ではこうした代表作のほか、初期に手掛けた貴重なカットから、子どもの創造力とは何かを問いかけ話題となった『まっくら』（高崎卓馬・作）など新作絵本の原画まで、約230点により黒井健の世界の魅力に迫ります。見る者の心をやさしく包む原画の数々をお楽しみください。



「まっくら」より



「うまれてきてくれてありがとう」より



「うちはウサギ」



「ふる里へ」より



「あのね、サンタの国ではね…」より



「ころわんとふわふわ」より

©Ken Kuroi

● 新津美術館のサービス こどもタイム

会場に音楽が流れるので、親子で会話を楽しみながらご鑑賞できます。
日時：会期中の第1・3木曜（11月3日・17日、12月1日・15日）10:00～13:00
あいてマन्द〜！
月曜でも開館します。今回は11月21日と12月19日です。

【交通のご案内】

- JR** ●JR 古津駅から徒歩約25分。JR 矢代田駅から徒歩約35分。
- JR 新津駅からタクシー約15分。JR 矢代田駅からタクシー約5分。
- お車** ●新潟方面から、国道49号線を国道403号線加茂・新津方面（新潟駅から約20km、約45分）。
- 磐越自動車道、新津ICから約20分。新津西スマートICから約15分（新津西スマートICは会津若松方面の出入りはできません）。
- ※無料駐車場有（250台）。新潟県立植物園無料駐車場も利用可能。
- バス** ●JR 新津駅東口バス停から、秋葉区バス「新津駅西口行」に乗車約25分、「美術館・植物園前」で下車、徒歩すぐ。もしくは新潟交通バス「矢代田経由白根・潟東行」に乗車約15分、「新津美術館入口」で下車、徒歩約5分。
- JR 矢代田駅前バス停から、秋葉区バス「新津駅東口行」に乗車約10分、「美術館・植物園前」で下車、徒歩すぐ。もしくは新潟交通バス「新津駅行」に乗車約5分、「新津美術館入口」で下車、徒歩約5分。

● 新潟市新津美術館の展覧会

同時開催/コレクション展Ⅲ「とり、とりどり」
10月29日（土）～12月25日（日）
次回展覧会/第18回新潟教育アート展
2023年1月4日（水）～1月8日（日）
美術と考古でみる、こころへの生活。
2023年1月14日（土）～3月12日（日）

新潟会場限定

「みんなが選んだ黒井健作品」

この春、新潟市立中央図書館で黒井健さんの絵本の人気投票を実施しました。ベスト3に選ばれた絵本の原画を本展で特別出品します。さらに新潟市市政100周年を記念して黒井さんが手掛けたポスターの原画など新潟ゆかりの作品を特別展示します。

関連イベント

新型コロナウイルス感染防止策として、イベント参加の際には氏名・住所・電話番号の提供をお願いします。最新の情報は当館Webサイトをご確認いただくか、お問合せください。

● 黒井健 サイン会

日時：10月29日（土）11:00～/14:00～
（各回1時間）
会場：新津美術館 市民ギャラリー
参加費：無料 ※お一人様一冊、当館ミュージアムショップでご購入いただいた絵本にサインします。
定員：各回50名 ※要事前申込（応募多数の場合抽選）
お申込方法は当館Webサイトをご確認ください。
申込期間：10月16日（日）まで

● 担当学芸員によるスライドトーク

日時：11月19日（土）、12月4日（日）14:00～
（各回30分程度）
会場：新津美術館 市民ギャラリー
定員：各回先着50名 申込不要
参加費：無料

● TeNY アナウンサーによる絵本の読み聞かせ

読み手：TeNY テレビ新潟アナウンサー 松本 亜美
日時：12月10日（土）11:00～/13:30～
（各回30分程度）
会場：新津美術館 市民ギャラリー
定員：各回先着50名 申込不要
参加費：無料



● かんたん絵本づくりワークショップ

講師：新津美術館学芸員
日時：12月17日（土）13:30～（2時間程度）
会場：新津美術館 市民ギャラリー
定員：10名 ※要事前申込（応募多数の場合抽選）
小学3年生以下は保護者同伴
お申込方法は当館Webサイトをご確認ください。
申込期間：12月4日（日）まで
参加費：300円（材料費）

新津美術館 Webサイト
関連イベントの詳細、お申込方法は
こちらからご覧ください。
<http://www.city.niigata.lg.jp/nam/>



新潟市美術館の展覧会 TEL: 025-223-1622

新潟映像祭 11月1日（火）～11月23日（水・祝）

リアル（写真）のゆくえ 現代の作家たち 生きること、写すこと
11月29日（火）～2023年1月29日（日）

